

令和4年度

# 幼稚園だより 10月号



文京区立千駄木幼稚園

## 本園の特色ある教育活動について

園長 多比良 由恵

園庭のエノキの木には小さな実がたくさんなっています。子どもたちは袋や容器をもって拾い集めたり、集めた実を使って遊んだりすることを楽しんでいます。様々な自然に出会える幼稚園では、秋の深まりとともに落ち葉での遊びや栽培物の収穫などの楽しみがいっぱいです。

さて、千駄木幼稚園では今年度、次の3つの活動を特色ある教育活動として取り組んでいます。

◆ 自然体験 ◆ 運動遊び ◆ 地域との交流

- ◆ 自然体験・・・自然豊かな本園の園庭環境を生かし、工夫しながら、遊びや生活に取り入れています。四季折々の変化する自然を身近に感じながら、直接体験を通して、心を揺り動かし、豊かな感性や知的好奇心を育みます。
- ◆ 運動遊び・・・今年度は園内研究のテーマを「体を動かすことを楽しむ幼児の育成～様々な体の動きを積み重ねられる環境の工夫～」とし、子どもたちが体を動かす楽しさや心地良さを体験することを通して、心も体もたくましい子どもたちを育みます。
- ◆ 地域との交流・・・保幼小中との連携交流活動、年長組わくわくタイム（華道、バレエ、カンフーなど、地域の様々な分野の専門家の方々から教わる）、青空たんぽぽ広場（未就園児親子への園庭開放）、地域とのつながり（お祭り、落ち葉掃き等）など、コロナ禍での工夫をしながら取り組み、幼児の経験を豊かにしていきます。

これらの特色ある教育活動を重点としながら、日々の教育活動の更なる充実を目指し、教職員一同取り組んでいます。

〈エノキの実〉



〈文林中学校の校庭でかけっこ〉



千駄木幼稚園ホームページ QRコード

ご活用いただき、ホームページ、ツイッターなどもぜひご覧ください。

